

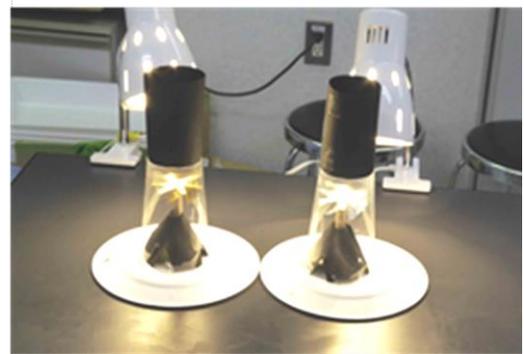
2023 教室・講座・イベントの成果報告

| | | | | |
|--------|----------------------------------|-----|-------|-----------|
| 主催者名 | 神奈川県環境学習リーダー会・神奈川県環境科学センター(共催) | | | |
| 題名・副題 | 夏休み子ども環境体験教室 ～君たちの未来のために～ (全5教室) | | | |
| 月日・時間 | 2023年7月31日～8月4日 10:00～12:00 | | | |
| 開催場所 | 神奈川県環境科学センター | | | |
| 部会・講師名 | 浜辺謙吉(まとめ)、三田重雄、長村吉洋 | 参加数 | 延べ89名 | 講師数 延べ13名 |

写真・画像



気候変動



ソーラー風車



空気砲



紫キャバツ



PETボトルの中に雲

今年も全5教室を開催しました。教室は「映像と実験でわかる気候変動」、「太陽で回るソーラー風車を作ろう」、「空気のパワー実験」、「紫キャバツで色が変わる水マジック」、「ペットボトルの中に雲を作ろう」です。各教室の定員は20名で行いました。

成果解説

- 「映像と実験でわかる気候変動」では、VTRにより様々な自然災害、県の災害対策、備え方等を学びました。また、温暖化の原因となっている二酸化炭素、熱中症対策等について学びました。暑さ指数計の見方、使い方等を体験しました。また、二酸化炭素と空気の重さの比較、二酸化炭素と石灰水との反応、海水への影響等を体験学習しました。
- 「太陽の光で回るソーラー風車を作ろう」では、太陽のエネルギーについて詳細に学習した後、ソーラー風車を工作しました。出来上がった風車は手のぬくもりでも回転し、子ども達に大きなインパクトを与えました。また、出来上がった風車で発電する「太陽光発電」、「フリフリ発電」、「手回し発電」等様々な発電方法を体験学習しました。
- 「空気のパワー実験」では、普段は意識しない空気存在を認識し、地球温暖化、ストップ温暖化等について学習しました。空気砲を作製し、空気の圧力が空間を移動して力になることを体験しました。また、エアバックを作製し、呼吸には重い本や、ペットボトル、自分自身までを持ち上げる力があり、小さな力が大きな力を生む「パスカルの原理」を体験しました。
- 「紫キャバツで色が変わる水マジック」では、地球環境の水、水の三態、身体や野菜の中の水、酸とアルカリ、水質汚染等水環境について広く学習しました。紫キャバツの色素を抽出し、弱アルカリ性から酸性域までpHを変化させ、抽出液の色の変化を観察しました。
- 「ペットボトルの中に雲を作ろう」では、様々な雲の種類、雲や雪、あられ、雹ができる仕組み等を学習しました。実験では、海水が蒸発すると塩分が取り除かれて淡水化する実験、上昇気流の体験学習、PETボトルに3つの方法(チリの有無、アルコールを使って)で人工の雲を作りました。